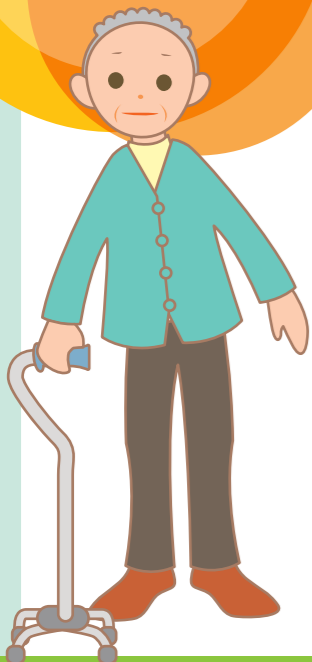


## SITUATION.

### 現在の生活状況について



佐藤 勇次さん (仮名)  
83 歳

#### 身体状況

要介護度3  
脳梗塞による右片麻痺  
高血圧症

#### 家族状況

妻と二人暮らし  
次男が通院介助等を手伝に来る

#### 福祉サービス利用状況

デイサービス：週2回  
訪問介護：週4回  
午前・午後各1時間

#### 住まい・福祉用具の状況

公営住宅  
玄関前に急な外階段あり  
玄関の上がり框や、トイレ、浴室まで間に段差あり  
手すりの設置はなし  
介助用車椅子貸与

佐藤勇次さんは脳梗塞の後遺症があり、妻の美佐子さん（仮名）の支えにより生活をしています。町内に住む次男の洋介さん（仮名）夫婦から同居を勧められていますが、現在は公営住宅に二人で暮らしています。

勇次さんは昨年脳梗塞で倒れ、その後遺症により入浴や排泄など日常生活の様々な場面で妻の美佐子さんの介護が必要となり、介護保険制度の要介護度認定では要介護3の認定を受けています。

勇次さんは現在、週2回のデイサービスと週4回の訪問介護を利用しています。入浴はデイサービスで入っていますが、血圧が高い時もありシャワー浴になることもあります。ホームヘルパーは午前と午後に勇次さんを訪問し、着替えや排泄など身のまわりのことについて介助しています。

勇次さんの身体状況は右側の手足に不自由があるため、起き上がり・立ち上がり際には左手でベッドの手すりに掴まっていますが手助けが必要な状態です。歩行も不安定のため移動する際は車椅子を利用し、美佐子さんが押しています。玄関前に急な外階段がありますので、デイサービスや通院の際に外出する時はデイサービスセンターの職員や洋介さんの介助が必要となっています。

食事は箸を使って自分で食べることはできますが、食べこぼしが多くなっています。排泄については、尿意、便意がなく、時々訴えることもありますが、尿失禁があるので常におむつを使用しています。

最近の勇次さんは、夜なかなか寝付かれず、日中ウトウトして横になったりと、昼夜逆転の傾向があり、美佐子さんが夜間も起きて介助したりと、夫婦とも生活リズムが乱れてきています。

美佐子さんも80歳と高齢であり、不眠や腰痛などの介護疲れが増えてきています。また、美佐子さんに物忘れや見当違いな発言が見られ、勇次さんと美佐子さん2人に対する支援が必要となりました。

二人とも息子に世話をかけるのは申し訳ない、お嫁さんにも孫もまだ小さく大変になるのでないかと心配して、なかなか同居の話が進んでいません。洋介さんも二人の生活を心配していますが、当面、現在の生活を少しでも安全に楽に介護が出来るようにしたいと考えています。



## ADVICE. 専門家からの 助言

### 安心して生活していくための 様々な方法や工夫を考えてみましょう。

#### 1 サービスの利用で昼夜逆転等を解消しましょう。

デイサービスを利用した日の夜は、勇次さんも熟睡しているようです。デイサービスの際には、機能低下を防ぐ意味からもリハビリを行ったり、職員の介助を受けて立ち上がりや歩行も行うように支援を考えましょう。自宅においてもヘルパーと外に散歩に出たり、孫とリハビリ運動をかねて一緒に遊ぶ機会を設けたりすることで、遊び疲れて夜は熟睡できるようになるのではないのでしょうか。

デイサービスやショートステイ等を利用して昼夜逆転を解消し生活リズムを整えて行くことが必要でしょう。

#### 2 安全に生活するために、生活環境を整えましょう。

玄関の急な外階段については外出を困難にしており、また危険が伴うことから対策を検討することが必要でしょう。デイサービスへの送迎の際には、デイサービスセンターの職員が2人がかりで車椅子を搬送しています。スロープや段差解消機等の住宅改修について検討しましょう。

また、箸での食事の際に食べこぼしが多くなっているようです。スプーンやフォークを一度使用するとなかなか箸が使えなくなってしまうこともありますので、勇次さんにとっては何が使いやすいのかを検討することが必要です。使いやすい箸やスプーン等の自助具の利用も検討してみましょう。

#### 3 夫妻の状態を家族・支援者で見守りましょう。

妻の美佐子さんも高齢であり、不眠や腰痛などの介護疲れやが増えてきているようです。福祉サービスを利用して家族みんなで勇次さんを支えて行くことを伝えていき、勇次さんと美佐子さんの精神的な不安や心配事の解消に心がけていきましょう。

なお、美佐子さんの理解力や判断力も低下してきているようですので、地域包括支援センターによる美佐子さんに対するアセスメントの実施とケアプランの作成を行なうことも検討する必要があるでしょう。